

### 第6次竹原市総合計画後期基本計画策定のための意見募集（パブリックコメント）の実施結果について

総合計画は、まちづくりを進めるうえでの指針となるものであり、目指す将来像の実現に向けた目標や必要な方策を定めています。

現行の第6次竹原市総合計画は、令和元年度から令和10年度までの10年間の基本構想と、5年ごとの基本計画（前期・後期）により構成されています。

第6次竹原市総合計画前期基本計画が令和5年度で計画期間の終了を迎えることから、これまでの取組の検証結果や本市を取り巻く状況に対応した取組の方向性を示す令和6年度から令和10年度までの第6次竹原市総合計画後期基本計画の策定作業を進めており、後期基本計画の素案について、市民等の意見を求めるため、パブリックコメントを行いました。

実施期間	令和5年11月14日（火）～令和5年12月13日（水） 30日間
意見を提出できる人	市内に住所を有する人、市内に存する事務所又は事業所に勤務する人、市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人並びにその他の団体、市内に存する学校に在学する人、その他利害関係のある人
閲覧場所	市役所企画政策課、忠海支所、市ホームページ
周知方法	市ホームページ
意見提出状況	4名（意見数7件）

項目	頁	意見の概要	市の考え
分野別施策に関すること	16	取組の方向性の②自然環境保全と活用の推進の 2 つ目の●の内容が不明確で何をどう活用するかがわかりにくい。	ご指摘の内容を踏まえ、次のとおり表現を見直しました。  環境美化活動や自然環境を活用した体験活動などを通して、自然環境保全に対する意識啓発を図るとともに、交流人口の拡大に努めます。
	37	取組の方向性の④「豊かな心」の育成の中に「望ましい生き方を身に付けさせるための指導を充実します。」とあるが、行政が望ましい生き方を押し付けているように感じ、適切な表現ではないのではないかと。	ご指摘の内容を踏まえ、次のとおり表現を見直しました。  社会の中で自分らしく生きるための資質・能力を育む教育活動を実践します。
	49	課題の 2 つ目●の内容は、日本における市場経済での競争は大前提であることと矛盾する内容に感じられるが、竹原市は行政としてどのように介入するのか。	ご指摘の内容を踏まえ、次のとおり表現を見直しました。  労働生産性の向上を図るための設備投資への支援や事業経営者の高齢化や後継者不在による事業継承等への対策を促進し、中小企業の活性化を図る必要があります。
	50	成果指標の市内総生産額の最終目標値が現在値と比較し減少しているが、この数値は想定値であって、目標値とは異なるものだと思います。目標値とするならば想定値の何パーセントアップを目標とする表現に変えるべきではないでしょうか。	市内総生産額の最終目標値につきましては、想定値を踏まえ設定しており、想定値の約 10 パーセントアップとなる最終目標値としています。
	54	取組の方向性の①人権教育・啓発の推進の 2 つ目の●に「～LGBT など様々な人権問題～」とあるが、「様々な」を「多様な」に変更してはどうか。 また、ジェンダーに係る表現を追記すべきではないかと。	ご指摘の内容を踏まえ、次のとおり表現を見直すとともに「現状」に追記するよう見直しました。  ・～LGBT など多様な人権問題～ ・●世界経済フォーラムが公表している各国における男女格差を測る「ジェンダー・ギャップ指数 2022」は、日本は 146 か国中 116 位であり、低い順位にとどまっています。国では官民一体となり、ジェンダー平等に取り組んでいます。

項目	頁	意見の概要	市の考え
分野別施策に関すること	70	<p>成果指標の空き家の活用数及び解体数（戸）について、市は空き家を活用と解体のどちらを優先しているのかがわかりにくい。</p> <p>空き家の総数も今後発生するであろう想定値となるもので、利活用可能か否かは、発生物件の環境・状況により左右されると思います。表現の見直しが必要かと思います。</p>	<p>成果指標については、空き家等対策計画内において、空き家の活用と解体の一体的な取組を推進し、現状本市で把握している空き家数より、戸数を増やさないことを目標にしており、常時、把握可能な空き家バンクの成約数と空き家の解体数の合計としております。</p> <p>ご指摘の内容を踏まえ、取組の方向性①空き家等対策の推進の3つ目の●の内容を次のとおり表現を見直しました。</p> <p>●空き家の所有者に、空き家の利活用が難しい場合は、解体を促す啓発や支援を行うなど管理不全な空き家等に対する取組を推進します。</p>
	78	<p>P78 関連する分野別個別計画及び成果指標について</p> <p>一般廃棄物処理基本計画について令和4年3月に第2次一般廃棄物処理基本計画を策定しているおり、計画名、計画期間、KPIを修正すべきではないか。</p>	<p>ご指摘のとおり、新たな計画が策定されておりましたので、計画名、計画期間、成果指標を次のとおり修正しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画名 第2次一般廃棄物処理基本計画（東広島市・竹原市・大崎上島町・広島中央環境衛生組合）</li> <li>・計画期間 令和3～令和17（2021-2035）年度</li> <li>・成果指標 一般廃棄物のリサイクル率 21.4%（2027） 1人1日当たり家庭系一般廃棄物排出量（g/人・日） 938.2g/人・日（2027）</li> </ul>